

議 事 要 旨 記 録 票

日 時	令和 2 年 7 月 20 日(月) 午後 3 時 30 分～午後 3 時 50 分
場 所	生活・保健センター
会議件名	第1回日野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
主な議題	最新の状況について
参加者	市長、副市長、教育長、技術監、市立病院長、日野消防署予防課長、企画部長、総務部長、総務部参事、市民部長、環境共生部長、まちづくり部長、産業スポーツ部長、健康福祉部長、子ども部長、教育部長、教育部参事、市立病院事務長、議会事務局長、市長公室長、総務課長、健康課長
配布資料	(1) レジユメ
結 果	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 了承(意見なし) <input type="radio"/> 了承(意見あり) <input type="radio"/> 要修正・再説明 <input type="radio"/> 不承諾 <input checked="" type="radio"/> 情報共有のみ <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> } いずれかに該当する場合は「主な内容」欄に意見要旨を記載 </div>
主な内容	<p>(進行:副市長)</p> <p>本部長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回の会議。特措法の緊急事態宣言が解除され位置づけが変わり、初めての本部会議である。 ・7月9日の224人を皮切りに連日200人を超える感染者数で推移し、先週17日金曜日には過去最大の293人となった。油断できない状況が続いている。市中にも感染が拡大している。 ・国においても「GoToキャンペーン」から東京都を除外した。 ・日野市においても、5月に20人となって以降、新たな感染者は発生しなかったが7月に入り徐々に増え、昨日18日までで30人となった。 ・「まだ第2波ではない」という専門家の意見もあるが、感染の大きな波が来ていると思われる。 ・本日はご意見やご助言をいただき、今後の対応を検討したい。 <p>市立病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先日報道された院内感染2名について。LAMP法という方法で検査を行ったところ陽性反応が出た。その後PCR検査は3回行ったがすべて陰性だった。接触者

	<p>(濃厚接触者ではない)29名の検査を行った。すべて陰性。その後2次感染はゼロであることも確認済み。市立病院の感染は終息したと考えられることを報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みを控え、個人個人の生活が大事。三密注意。マスク装着なら濃厚接触ではないが、面と向かいマスクを外しての食事等はリスクが高い。他にも狭い空間での運動などもリスクが高い。少なくとも体調不良の時は人と接触しないなど、市職員も徹底されると良いだろう。 ・三密を避けた会議を病院でも開催している。以前は窓を開けて会議をしていたが、夏場になってきたので、窓を開けると逆に湿度が高くなってしまいうため良くない。一定時間に何回空気が入れ替わるのかなど、空調換気の状態を確認して会議を行う方が良い。 <p>医師会(都合により欠席)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PCR 検査の取り組みについて健康課長より代理説明あり。 <p>日野消防署</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急車の運用状況。日野市内で去年と比較してマイナス 800 件(7 月 19 日現在の比較 令和元年 5,269 件、令和 2 年 4,469 件)。病院に行くことを控える動きがみられる。しかし暑い時期や寒い時期などは出動回数が増える。本日は都内でも出動回数が増えている。 ・マスク着用に伴う熱中症対策を考えていかなければならないと感じている。
作成者	総務課 林